

Kenkyu Soshō No.593

研究
双書

朝鮮社会主義経済の 理想と現実

朝鮮民主主義人民共和国における産業構造と経済管理

中川雅彦:著

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No. 593

中川雅彦著『朝鮮社会主義経済の理想と現実
——朝鮮民主主義人民共和国における産業構造と経済管理——』

**Chōsen-shakaishugi-keizai no Risō to Genjitsu:
Chōsen-minshushugi-jinminkyōwakoku ni okeru Sangyō-kōzō to Keizai-kanri**

(Ideal and Reality of Korean Socialist Economy:
An Analysis on Industrial Structure and Economic Management in D.P.R.K.)

by

Masahiko NAKAGAWA

Contents

Introduction	Approaches to Korean Socialist Economy
Chapter 1	Estimation of National Income
Chapter 2	Economic Construction based on Self-reliance Principle
Chapter 3	Limits of Self-reliance and Open-door Policies
Chapter 4	Industrial Management and Economic Reforms
Chapter 5	Formations and Developments of Enterprise Clusters
Chapter 6	New Opening Policies for Inducing Foreign Investments

[Kenkyu Soshō (IDE Research Series) No. 593]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2011
3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

序章 朝鮮社会主義経済の研究方法与本書の課題	3
第1節 日本における既存研究	4
第2節 四重経済論	5
第3節 2つの接近方法	6
第1章 国民所得の推計	13
第1節 限定された統計発表	14
第2節 統計発表の状況と国民所得推計の方法	17
第3節 物価指数と人口	20
第4節 換算レートの問題	30
第5節 国際機関に示されたマクロ指標	34
第6節 韓国経済との比較	41
まとめ	45
第2章 自力更生による経済建設	51
第1節 自立的民族経済建設路線の概念	52
第2節 重工業施設の復旧	56
第3節 朝鮮戦争時における工業建設	63
第4節 戦後復興における重工業の優先的発展	68
第5節 対南政策との連結	77
第6節 自立的民族経済建設路線の試練	79

第7節 自立的民族経済建設路線の固定化	82
まとめ	90
第3章 自力更生の限界と開放化の始まり	95
第1節 対外債務問題の発生	96
第2節 消費財不足問題への取り組み	102
第3節 社会主義市場の崩壊と重工業優先路線の修正	105
第4節 食糧難の深刻化と「苦難の行軍」時代	110
第5節 中国との経済関係	116
まとめ	125
第4章 工業管理と経済改革	129
第1節 部門別工業管理体系の形成	130
第2節 地域別工業指導体系の部分的導入	134
第3節 地域別工業管理体系の確立	139
第4節 部門別工業管理体系の再生	149
まとめ	154
第5章 企業連合の形成と発展	159
第1節 連合企業所の概念	160
第2節 連合企業所の起源	166
第3節 連合企業所の結成開始とその隘路	169
第4節 連合企業所結成の本格化	176
第5節 連合企業所と貿易	184
第6節 経済改革と連合企業所	186
まとめ	208

第6章 外資導入の新たな試み	213
第1節 科学技術の軍民転換	214
第2節 大豊国際投資グループ	216
第3節 展望	219
参考文献	221

著者略歴

なかがわまさひこ

中川雅彦

1987年 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。

1991年 東京外国語大学大学院地域研究研究科修了，修士。

1991年 アジア経済研究所入所。

現 在 日本貿易振興機構アジア経済研究所地域研究センター東アジア研究グループ主任研究員。

朝鮮社会主義経済の理想と現実

—朝鮮民主主義人民共和国における産業構造と経済管理— 研究双書No.593

2011年 1 月24日 発行©

定価 [本体3000円 + 税]

著 者 中川雅彦

発行所 アジア経済研究所
独立行政法人日本貿易振興機構

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3 丁目 2 番 2

研究支援部 電話 043-299-9735
FAX 043-299-9736
E-mail syuppan@ide.go.jp
<http://www.ide.go.jp>

印刷所 日本ハイコム株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN978-4-258-04593-8

「研究双書」シリーズ

(提示した価格は税込み価格です)

580	インド民主主義体制のゆくえ 挑戦と変容 近藤則夫編	2009年	410p.	5250円	インド民主主義体制の現実を議会制度、労働運動、後進階級、草の根自治、地域主義、辺境の自治、ヒンドゥー民族主義、テロ問題、農村の極左武装闘争等から多面的に分析。
581	現代アフリカ農村と公共圏 児玉由佳編	2009年	307p.	3990円	1980年代以降経済自由化や民主化によってサハラ・アフリカの農村は大きく変容しつつある。詳細な現地調査に基づいて農村の社会変容を公共圏の視点から読み解く。
582	ポスト民主化期の台湾政治 陳水扁政権の8年 若林正丈編	2010年	342p.	4410円	2000年、歓喜に包まれて生まれた陳水扁政権は、なぜ、2008年、失望にまみれて退場することになったのか。台湾と東アジアにとって、この8年間は何だったのか。
583	開発途上国と財政 歳入出、債務、ガバナンスにおける諸課題 柏原千英編	2010年	294p.	3780円	途上国政府が財政改善を行うのは、なぜ困難なのか。税制から金融政策、債務問題やガバナンスなど、多様な要因と問題の所在を事例・理論研究の双方から解明する。
584	新興民主主義国における政党の動態と変容 佐藤章編	2010年	341p.	4410円	多元社会の民主主義における政党の今日的状況を多面的に解明。アジア、アフリカ、中東、ラテンアメリカの国々を取り上げた、地域横断的な事例研究の試み。
585	アジア諸国の障害者法 法的権利の確立と課題 小林昌之編	2010年	228p.	3045円	アジア7カ国の障害者法の発展状況を国連障害者権利条約に照らして考察。権利に基づくアプローチを視点に各国における障害者の権利確立の現状と課題を明らかにする。
586	国際リサイクルに関する制度変容 小島道一編	2010年	291p.	3885円	アジア各国の再生資源や有害廃棄物に対する貿易規制や国際的な規制を紹介するとともに、環境汚染の防止と資源循環の両立をめざし、規制のあり方について論じる。
587	メキシコのビジネスグループの進化と適応 その軌跡とダイナミズム 星野妙子著	2010年	243p.	3150円	グローバル競争の激化にもかかわらず成長を続ける新興国のビジネスグループ。その適応と進化のダイナミズムを、メキシコ最大手の20ビジネスグループに探る。
588	中国の水環境保全とガバナンス 太湖流域における制度構築に向けて 大塚健司編	2010年	274p.	3570円	中国の水環境問題解決のために求められるガバナンスとは？ 2007年水危機以降の太湖流域における計画、政策、参加をめぐる新たな展開を分析し制度構築の課題を明らかにする。
589	アジアの産業発展と技術者 佐藤幸人編	2010年	168p.	2205円	経済発展の根幹は技術発展であり、技術発展の主たる担い手は技術者である。本書は技術者に焦点を当てて経済発展のメカニズムを論じた、新しいアジア経済論の試みである。
590	中東アラブ諸国における民間部門の発展 土屋一樹編	2010年	218p.	2835円	中東アラブ諸国に共通する経済開発の課題である民間部門の発展について、中東沿岸諸国とエジプトを主な対象とし、その沿革、現状、発展制約要因を明らかにする。
591	国際資金移動と東アジア新興国の経済構造変化 国宗浩三編	2010年	378p.	4935円	金融グローバル化の進展により、東アジア新興国も国境を越える資金移動から様々な影響を受けている。国際資金移動の変遷と、これら諸国の経済構造変化との関連を探る。
592	グローバル競争に打ち勝つ低所得国 新時代の輸出指向開発戦略 山形辰史編	2011年	237p.	3150円	低所得国であるバングラデシュやカンボジアは、グローバル競争に負けるしかないのだろうか。現代の低所得国がどのようにして経済発展や貧困削減を遂げられるかを考える。